

歴史に憩う樅原市博物館 館報8

令和3年度



2023（令和5）年2月

ごあいさつ

橿原市には、原始以来の先人の営みが大地に刻まれた、史跡新沢千塚古墳群、特別史跡藤原宮跡や、江戸時代の建造物が数多く建ち並び、当時の町並みを今に伝える重要伝統的建造物群保存地区今井町をはじめとする、優れた歴史遺産が随所にみられます。

本市では、このような貴重な文化財の保護と活用に取り組んでおり、新沢千塚古墳群公園整備事業の先駆けとして、「歴史に憩う橿原市博物館」を開館いたしました。

博物館の前身は、1976（昭和 51）年の新沢千塚古墳群の史跡指定が契機となり、財団法人大和歴史教育センターが建設され、1978（昭和 53）年に開館しました橿原市千塚資料館です。

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんですが、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通して、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学んでいただくことをモットーにしております。

また、来館者一人一人に合う展示資料の紹介と、本市の豊かな歴史遺産への訪問をサポートする、斬新なパーソナルガイドを全国で初めて設置しました。

今後も、気づきと学びに満ちた、魅力溢れる博物館を目指して博物館活動を行ってまいりますので、皆様の幾度とないご来館をお待ちしております。

2023（令和5）年2月

歴史に憩う橿原市博物館

目 次

1. 施設の概要	1
2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称	4
(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過	4
(2) 檜原市千塚資料館から歴史に憩う檜原市博物館への改称	4
(3) 展示の方針	4
3. 展示	5
(1) 常設展示室	5
(2) 特別展示室	6
(3) ロビー展示	6
4. 特別展・企画展・ロビー展	7
5. 体験講座、檜原市イベント、市外出前体験講座等	10
6. 定期講座	12
7. 学校等校外学習、修学旅行学習、視察、博物館実習、職場体験学習、 夏休み小学校児童・中学校生徒自主学習、資料調査、古墳石室見学、 所蔵資料等の撮影の受け入れ	12
8. ボランティアガイドスタッフによる解説	17
9. 観覧者	18
10. 歴史に憩う檜原市博物館メモリアルウィーク	18
11. 所蔵資料の活用	19
12. 刊行物一覧	22
13. 講師派遣	22
14. 利用案内	25
15. 展覧会来館者アンケート	26
16. 条例、規則	34

1. 施設の概要

歴史に憩う樋原市博物館は、1978（昭和 53）年 12 月 3 日に開館した樋原市千塚資料館を改修し、名称も「歴史に憩う樋原市博物館」に改め、2014（平成 26）年 4 月 1 日にリニューアルオープンした博物館である。建物は鉄筋コンクリート造りの中 3 階 2 階建である。面積は 1 階 629.53 m²、2 階 603.74 m²、中 3 階 37.83 m²で、全体の延べ床面積は 1,271.10 m²である。歴史に憩う樋原市博物館は、樋原市教育委員会生涯学習部歴史に憩う樋原市博物館の所管である。

歴史に憩う樋原市博物館の概要

名称	歴史に憩う樋原市博物館	
所在地	樋原市川西町 858 番地の 1	
建物展示改修設計費	7,119,000 円	
建物展示改修設計者	(株)桝谷設計	
建物改修工事費	285,440,190 円	
建物改修施工者	(株)鍛治田工務店・(株)平成建設特定建設工事共同体	
展示改修工事費	155,400,000 円	
展示改修施工者	(株)乃村工藝社	
面積	1,271.10 m ²	
	・展示室（2 階）	
	常設展示室 1（かしらの夜明け）	28.23 m ²
	常設展示室 2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）	175.00 m ²
	常設展示室 3（京との訣別 - 新たな歩み - ）	44.10 m ²
	特別展示室（特別展・企画展開催）	77.44 m ²
	ガイダンスホール	28.28 m ²
	エントランスホール（受付含）	70.12 m ²
	廊下	51.58 m ²
	スタッフルーム	13.83 m ²
	図書閲覧コーナー	21.17 m ²
	授乳室	6.94 m ²
	機械室	15.34 m ²
	その他	71.71 m ²
	・収蔵庫・事務室等（1 階）	
	特別収蔵庫	37.50 m ²
	収蔵庫	70.40 m ²
	体験スタジオ	37.50 m ²
	事務室	67.50 m ²

資料整理室 1 (図面作成・資料管理等)	36.44 m ²
資料整理室 2 (遺物整理)	61.13 m ²
会議室 1	16.80 m ²
会議室 2	17.16 m ²
ロビー	100.00 m ²
荷解場 (借用資料搬入出)	36.38 m ²
機械室	13.50 m ²
その他	135.22 m ²
・中3階	
その他	37.83 m ²



消火設備 ハロゲン化物消火 (特別展示室・特別収蔵庫)

映像 ガイダンスホール…60型モニター1台・19型タッチパネルモニター填め込みタッチパネル2台 (「かしはらの魅力」信仰のかたち～陵墓・社寺・大和三山～、歴史の面影～遺跡と風景～ 各3分・「あなたへのおすすめガイド」)

常設展示室2 (新澤千塚とその時代・藤原京の世界) …大型スクリーン (「新澤千塚とその時代」・「藤原京の世界」各3分)

グラフィック 20枚…ガイダンスホール4枚、エントランスホール3枚、常設展示室1 (かしはらの夜明け) 3枚、常設展示室2 (新澤千塚とその時代・藤原京の世界) 7枚、常

設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）3枚

壁面説明パネル 12枚…常設展示室1（かしはらの夜明け）4枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）3枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）5枚

台上説明パネル 55枚…常設展示室1（かしはらの夜明け）9枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代）13枚・（藤原京の世界）11枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）22枚

台上クイズパネル 16枚…常設展示室1（かしはらの夜明け）4枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代）4枚・（藤原京の世界）4枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）4枚

展示資料キャプション 31枚

展示資料ナンバー表記物 258個

常設展示室・特別展示室ケース・ステージ

展示室（室名）	ケース等	数量	寸法（mm）		
			W	D	H
展示室1 かしはらの夜明け	据付壁面L型ステージ	1	1200	9000	750
展示室2 新沢千塚とその時代 藤原京の世界	据付壁面ステージ	1	1200	9000	750
	据付壁面半楕円型ステージ	1	1200	16760	750
	行灯ケース	3	600	600	2100
	薄型5面ガラスケース	6	350	800	2700
展示室3 京との訣別	据付コ字型ステージ	1	900	14400	750
特別展示室	据付壁面ケース（エアタイト）	1	1400	6750	3000
	行灯ケース（エアタイト）	1	900	900	2100
	5面ガラスケース（エアタイト）	3	1200	1800	2700
	平覗きケース（エアタイト）	2	900	1800	1050

2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称

(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過

2011（平成23）年 7月26日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計着手
2012（平成24）年 2月29日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計完了
2012（平成24）年 6月21日 千塚資料館大規模改修工事着工
2012（平成24）年 7月27日 千塚資料館展示改修業務着手
2012（平成24）年 10月31日 千塚資料館展示ケース製作及び設置業務着手
2013（平成25）年 3月15日 千塚資料館大規模改修工事完了
2013（平成25）年 12月26日 檜原市千塚資料館から歴史に憩う檜原市博物館に改称
2014（平成26）年 2月21日 千塚資料館展示改修業務・展示ケース製作及び設置業務完了
2014（平成26）年 3月29日 リニューアルオープン記念式典
2014（平成26）年 4月 1日 リニューアルオープン
2014（平成26）年 7月 2日 博物館法に規定する登録博物館原簿に登録（第15号）

(2) 檜原市千塚資料館から歴史に憩う檜原市博物館への改称

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんのこと、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学ぶことができる「地域に根ざした博物館」を理念に事業を着実に展開していくことを目指した。

そして、奈良県立檜原考古学研究所 菅谷文則所長から、“人と人のつながりの真ん中に歴史があり、歴史を体感できる博物館として、まさに市民のサロンとなるよう。”との想いを表す「歴史に憩う博物館」の館名をご提案いただき、「千塚資料館」から「歴史に憩う檜原市博物館」に改称した。

(3) 展示の方針

常設展示、特別展・企画展、ロビー展示を以下の方針を定め、おこなうこととする。

1. 檜原市の歴史文化を語るうえで新沢千塚古墳群と藤原宮跡を中心に造営されたわが国最初の都城藤原京がもっとも重要であることから、これら二つの歴史遺産を骨格に、この地に人が暮らし始めた縄文時代から江戸時代までの歩みを遺跡出土資料・グラフィック・パネル・映像を用いて紹介し、見学者に本市の豊かな歴史文化に親近性を抱いてもらう。
2. 展示資料は基本的に檜原市の所蔵品で構成し、一部を他機関から借用する。
3. 展示資料は実物資料を原則とする。ただし、本市の歴史文化を語るうえで不可欠な資料であって、他機関所蔵で借用が不可能である場合においては、復原模造品・レプリカとする。
4. 見学者が展示資料を間近に鑑賞することで、展示資料がもつ造形美や質感を感じとができるようにする。ただし、脆弱な展示資料に限って最小限度の小ケースを用いる。
5. 展示資料と同等の実物資料に直接触れるコーナーを設置することで、見学者が展示資料をよ

り深く観察し、製作者の思いや当時の社会の息吹を体感できるようにする。

6. 特別展示室では、本市の歴史に関わる各地の重要な資料を展示する特別展や企画展をおこなう。
7. 常設展示とは別にロビー展示をおこなうことで、些細な歴史事象についても関心を抱いてもらえるようにする。
8. 展示の解説は、ボランティアガイドスタッフと協力しておこなう。

3. 展示

(1) 常設展示室

展示室の概要

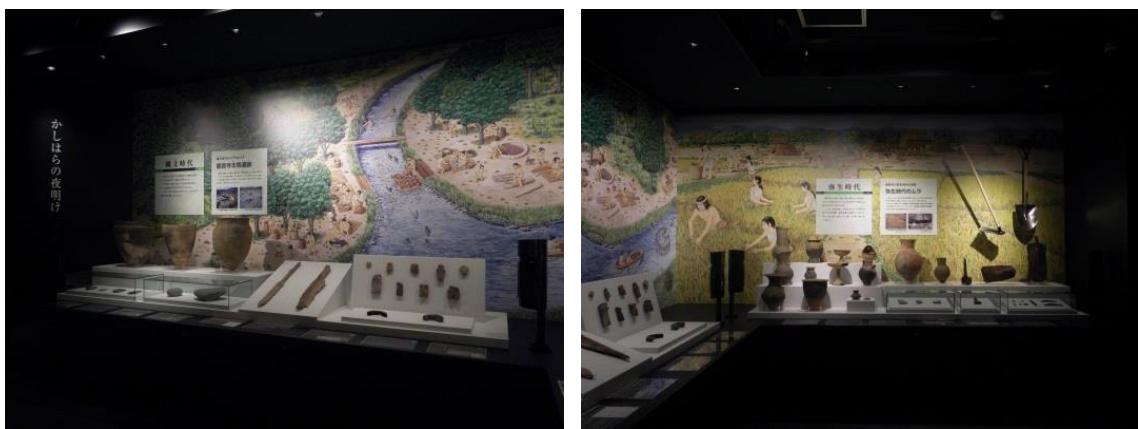
常設展は権原市が歩んできた歴史のなかで、本市はもとより日本の歴史を語るうえで最も重要な歴史遺産である新沢千塚古墳群、藤原京を中心とした歴史を紹介し、見学者に本市の豊かな歴史・文化を感じていただけるものとしている。

展示室は3室で構成され、展示総面積は247.33 m²、展示資料の総点数は831点である。このうち実物資料382点（奈良県立権原考古学研究所付属博物館借用資料30点を含む。）、復原模造品444点、レプリカ3点、模型1点、標本（菖蒲池古墳土層断面剥ぎ取り）1点である。

各展示室にはコーナータイトルを付け、見学者に展示意図を明快に伝わるようにしている。

常設展示室1

コーナータイトル「かしはらの夜明け」と題し、本市に人が集住し始めたことが明らかである縄文時代晚期から、稻作の開始によりこの地が豊かに発展する土壤を築いた弥生時代の歴史を紹介する。

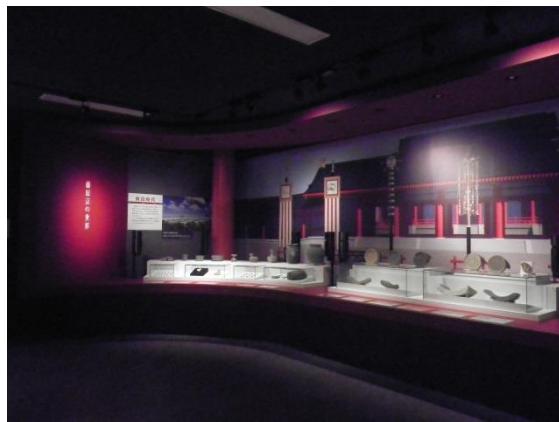


常設展示室2

最大の展示面積を有する室で、古墳時代と日本初の本格的な都城である藤原京を紹介する。古墳時代はコーナータイトル「新沢千塚とその時代」と題し、新沢千塚126号墳復原模造品（現品は重要文化財で東京国立博物館所蔵）を中心に一部新沢千塚古墳群の実物資料（奈良県立権原考古学研究

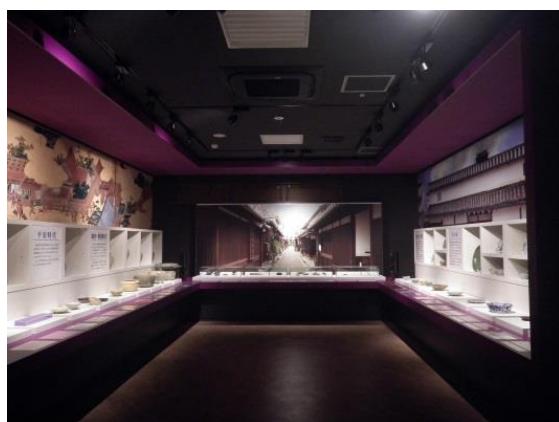
所附属博物館から借用) を含め朝鮮半島との交流を示す資料、古墳時代の終焉を示す植山古墳出土資料展示により古墳時代の歴史を紹介する。

日本初の本格的な都城である藤原京に焦点をあて、コーナータイトル「藤原京とその世界」と題し、現代に続く社会の規範を築き上げたことを紹介する。



常設展示室 3

コーナータイトル「京との訣別 - 新たな歩み - 」と題し、平城京遷都後、この地で織り成された奈良時代から江戸時代の歴史を紹介する。



(2) 特別展示室

本市が歩んできた歴史の一端を表す資料を素材に、各地で出土した関連資料の一体的な展示を通して、歴史における共通性や地域毎の独自性を分かりやすく紹介し、わが国の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるようにする。展示は、1年3回（特別展1回、企画展2回）開催する。

(3) ロビー展示

文化財課の協力により、本市がこれまでに実施した埋蔵文化財発掘調査の成果速報や出土資料のなかで特定資料に焦点をあてたロビー展示を整理室2（遺物整理）でおこない、見学者に本市の歴史の一コマを感じてもらえるようにする。※令和3年度は開催しなかった。

4. 特別展・企画展・ロビー展

企画展 4 回（奈良県立橿原高等学校共催の博学連携企画展 2 回、を含む。）を下記のとおり開催した。なお、特別展とロビー展は開催しなかった。

（1）博学連携企画展 奈良県立橿原高等学校×歴史に憩う橿原市博物館

『弥生 ART を科学する－人物画のテクニッカー』（令和 2 年度より継続）

〔内 容〕 学校と博物館を結び、地域における歴史教育に寄与することを目的に、当館では平成 28 度から奈良県立橿原高等学校と共同で博学連携企画展を実施している。「むかしの人は絵が上手いのか？」を弥生時代の人物画の数値データから、そのテクニックを探る。

〔期 間〕 2021（令和 3）年 2 月 13 日（土）～2021（令和 3）年 6 月 20 日（日）

〔観覧者〕 666 人（令和 2 年度 306 名、令和 3 年度 360 名）

（2）夏季企画展 『かしはらの歴史をさぐる 21－平成 27～30 年度 埋蔵文化財発掘調査成果展－』

〔内 容〕 橿原市には、藤原京跡をはじめとする多くの遺跡が市内の広範囲に分布し、豊かな歴史を今に伝えている。本展覧会では、平成 27～30 年度に実施した発掘調査の成果のうち、特に大きな調査成果を時代ごとに紹介する。観覧者が、当市の歴史や文化財を身近に感じ、それらへの理解を深めるきっかけとなることを目的にした展覧会である。

〔期 間〕 2021（令和 3）年 7 月 17 日（土）～
2021（令和 3）年 9 月 20 日（月・祝）

〔観覧者〕 562 人

動画視聴回数 第 1 回 437 回、第 2 回 638
回、第 3 回 374 回、第 4 回 379 回

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数 100 点
前室

一町遺跡（当市教育委員会） 弥生土器 1 点

藤原京右京五条七・八坊、慈明寺遺跡

（当市教育委員会） 須恵器 1 点

コーナー1 「弥生～古墳時代」

一町遺跡（当市教育委員会） 弥生土器 4 点、木製品 1 点、石庖丁 3 点、打製石器 6 点、

新堂遺跡（当市教育委員会） 土師器 3 点、須恵器 10 点、韓式系土器 2 点、羽口 1 点、

木製品 6 点、砥石 2 点、ウマの骨 6 点

コーナー2 「飛鳥時代」

藤原京右京五条七・八坊、慈明寺遺跡

（当市教育委員会）



円筒埴輪 1 点、須恵器 5 点

藤原京右京一条六坊、院上遺跡

(当市教育委員会)

土師器 6 点、須恵器 3 点、銅鈴 1 点

藤原京右京五条六・七坊 (当市教育委員会) 唐三彩 1 点

藤原京右京十条三・四坊 (当市教育委員会) 陶質土器 1 点

藤原京右京八条三坊、本薬師寺跡 (当市教育委員会) 瓦 5 点

藤原京右京十二条三坊、石川廃寺 (当市教育委員会)

瓦 4 点、土師器 2 点、炭化物 1 点、鉄滓・銅滓 1 点、土師器取鍋 1 点、鋳型 4 点

コーナー3 「室町時代」

石川土城遺跡 (当市教育委員会)

陶器 5 点、瓦質土器 2 点、土師器 3 点、瓦器 3 点、火打石 1 点、碁石 1 点

行灯ケース 石川土城遺跡 (当市教育委員会) 瓦灯 1 点

[関連イベント]

展示解説動画の公開

第1回「弥生時代編」、第2回「古墳時代編」、第3回「藤原京編」、第4回「中世城館編」
体験イベント「イコハク Labo. 藍の生葉染めでTシャツを彩ろう」の開催

開催日時 2021 (令和3) 年 8 月 21 日 (土) 午前 9 時 30 分～午後 0 時

開催場所 歴史に憩う橿原市博物館

参加者 12 人

(2) 秋季企画展『遺跡とは、発掘とは、なんぞや?』

[内 容] 当館の展示資料は、遺跡の発掘調査で出土した考古資料を主体とする。また、遺跡や発掘調査は、映画やゲーム、玩具など様々なコンテンツで利用されているため、イメージのみの認識にとどまり、実体験と結びつけることは難しいのが現状である。

本展覧会は、ワークショップ「お弁当で遺跡発掘」と考古資料を結びつけた展示と、公募で募集した「遺跡発掘弁当」の写真展示を通して、博物館における学びと日常生活の体験を結びつけながら、楽しく遺跡や歴史に興味を持ち、理解を深めることを目指す展覧会である。

[期間] 2021 (令和3) 年 10 月 23 日 (土) ~

2021 (令和3) 年 12 月 26 日 (日)



(期間延長：令和4年2月27日（日）まで)

[観覧者] 1,036人

動画再生回数 前編 1,012回、後編 567回

[展示構成と展示資料] 展示資料総点数63点

前室 「穴におさめられた土器の調査」

新堂遺跡（当市教育委員会）

発掘調査図面、土師器皿（一括資料）

コーナー1「発掘調査って？」

発掘調査道具、発掘調査図面、

菖蒲池古墳（当市教育委員会） 版築はぎとり1点

新堂遺跡（当市教育委員会） 高坏1点

コーナー2「発掘調査で何がわかるの？」

ミニカー2点、フィギュア3点（個人蔵）

曲川遺跡（当市教育委員会） 繩文土器1点、石器7点、土偶1点、石包丁1点、

弥生土器1点、須恵器1点、円筒埴輪3点、家形埴輪3点、黒色土器1点、下駄1点、

新堂遺跡（当市教育委員会）

ウマの骨2点、おこげがついた土師器1点、製塩土器1点

坪井・大福遺跡（当市教育委員会）

動物の骨3点（イノシシ、シカ、モモンガ）、動物イラスト3点

観音寺本馬遺跡（当市教育委員会）

杭7点

コーナー3「発掘調査を体験しよう」

パネル及び参加者から募集した「遺跡発掘弁当」写真展公募作品14点、

「お弁当で遺跡発掘」動画

行灯ケース

藤原京右京五条六・七坊（当市教育委員会） ハエのサナギの痕跡がある須恵器1点

[関連イベント]

展示紹介動画の公開 「お弁当で遺跡発掘」（前編：遺跡づくり編）（後編：遺跡発掘編）

体験イベントの開催 「イコハク LaBo. 古墳で「お弁当で遺跡発掘」を楽しもう」

開催日時 2021（令和3）年11月21日（日）午前11時30分～午後2時

開催場所 歴史に憩う橿原市博物館・史跡 新沢千塚古墳群

参加者 5人

（3）博学連携企画展 奈良県立橿原高等学校×歴史に憩う橿原市博物館

『弥生ARTを科学するⅡ－弥生人のみたもの－』

[内容] 学校と博物館を結び、歴史教育に寄与することを目的に、当館では平成28年度から

奈良県立橿原高等学校と共同で博学連携企画展を実施している。今年度は、昨年度に引き続き、弥生時代の絵画をテーマに、そのテクニックや工夫について、データ比較を通して明らかにし、弥生時代の絵から、弥生人の視点や絵を描く方法を解明する。

〔期間〕 2022（令和4）年3月26日（土）～2022（令和4）年6月19日（日）

〔観覧者〕 108人（令和3年度分）

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数6点

コーナー1「絵のシカ、本物のシカ」

パネル展示、ユニバーサル展示（触察）

四分遺跡（独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所） 絵画土器（シカ）1点

清水風遺跡（田原本町教育委員会）

絵画土器（シカ）1点

コーナー2「弥生人は、何を見、描いたのか？」

パネル展示、ユニバーサル展示（触察）

清水風遺跡（田原本町教育委員会）

絵画土器（魚）2点、

絵画土器（盾と戈を持つ鳥装の人物他）1点

上ノ山遺跡（当市教育委員会）

絵画土器（サギ？シカ？）1点

コーナー3「弥生の絵を描くには」

パネル展示、ユニバーサル展示

行灯ケース「弥生ARTタワー」

来館者参加コーナー

〔関連イベント〕

展示解説動画の公開 ※公開は令和4年度4月

「弥生ARTを科学するⅡ—弥生人の見たもの—」



5. 体験講座、橿原市イベント、市外出前体験講座

古代瓦の複製品を用いた「カラー拓本にチャレンジ」を再開した他、「色を育てる・染める・使う」をコンセプトとした染色の体験講座等を実施した。

体験講座

（1）「カラー拓本にチャレンジ」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2021（令和3）年10月23日（土）～2022（令和4）年3月27日（日）の毎週土・日・祝日

参加者 8人

(2) 色を育てる・染める・使う

「柿渋染めで手ぬぐいを染める」

場 所 歴史に憩う樅原市博物館

日 時 2021（令和3）年9月4日（土）

参加者 8人

(3) 色を育てる・染める・使う

「～どんぐりで麻ふきんを染める～」

場 所 歴史に憩う樅原市博物館

開催日 2021（令和3）年10月10日（日）

参加者 15人



どんぐりで麻ふきんを染める



柿渋染めで手ぬぐいを染める

樅原市イベント

(1) 「かしほら探検隊」

場 所 樅原市立中央体育館

開催日 2021（令和3）年11月21日（日）

※新型コロナウイルス感染症のため、イベント中止。

市外出前体験講座等

(1) 「キッズドリームチャレンジ イオンモール樅原お仕事体験」

主催者 イオンモール樅原

場 所 イオンモール樅原

開催日 2021（令和3）年4月29日（木・祝）～2021（令和3）年5月5日（水・祝）

※新型コロナウイルス感染症のため、イベント中止。

6. 定期講座

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症のため開催しなかった。

7. 学校等校外学習、修学旅行学習、視察、博物館実習、職場体験学習、夏休み小学校児童・中学校生徒自主学習、資料調査、古墳石室見学、所蔵資料等の撮影の受け入れ

学校等校外学習及び博物館実習等を受け入れた。内訳は、以下の通りである。

(1) 学校等校外学習

2021（令和3）年 5月13日（火）

2021（令和3）年 5月20日（木）

2021（令和3）年 5月28日（金）

2021（令和3）年 6月1日（火）

2021（令和3）年 11月5日（金）

2021（令和3）年 12月5日（日）

橿原市立白樺北小学校 4年生（42人）

橿原市立金橋小学校 6年生（72人）

橿原市立白樺北小学校 6年生（24人）

大淀町立大淀希望ヶ丘小学校 6年生（40人）

奈良県立高田高等学校（42人）

奈良大学 2年生（50人）



橿原市立白樺北小学校



橿原市立金橋小学校



橿原市立白樺北小学校



大淀町立希望ヶ丘小学校



奈良県立高田高等学校

(2) 修学旅行学習

令和3年度は、修学旅行の受け入れはなかった。

(3) 観察

令和3年度は、観察の要請はなかった。

(4) 博物館実習

博物館学芸員を志す者を当館に受け入れ、業務に関わる実習を通して、歴史博物館の職務（展示、調査研究、教育普及）を指導し、博物館に従事する学芸員を育成する。

〔期 間〕 2021（令和3）年8月19日（木）～8月25日（水）（日・月曜日を除く5日間）

〔時 間〕 午前9時～午後5時

〔実習生〕 1名（奈良大学）

〔実習内容〕

8月19日（木）1日目（博物館概説及び展示概論）

9:00 オリエンテーション（博物館概要及び施設見学、博物館実習日程説明）

10:00 常設展示室自由見学（問題点と解決方法の具体的な提示）

13:00 午前中に引き続き、常設展示室における問題点と解決方法の提示についての発表及び討論・歴史博物館の問題点とは何か

15:00 常設展示及び新沢千塚古墳群公園の解説（サイトミュージアムとしての博物館の役割）

8月20日（金）2日目（展示テーマとその意図の伝達・資料の取り扱い）

9:00 展示資料の解説作成（資料の魅力はどこにあるのか）（発表）

10:30 キャプションの作成・発表

13:00 博物館資料を用い、展示

8月21日（土）3日目（ワークショップ・まとめ）

9:00 ワークショップ補助（藍染め）・教育プログラム実践

13:00 昼休み

14:00 ワークショップ片付け、プログラム見直し

8月24日（火）4日目（博物館における学び・教育プログラムの実践①）

9:00 博物館と博物館教育について

9:30 土器接合体験

11:30 土器接合体験の感想と活用方法の提案

13:00 ワークシートについて

13:30 ワークシートの作成

8月25日（月）5日目（教育プログラムの実践②）

9:00 陶宝見聞録（ワークショップ）体験

10:30 陶宝見聞録感想・解説

11:00 ワークシートの実施

11:30 ワークシートの感想と改善

13:00 ワークショップ準備

16:30 まとめ

（5）職場体験学習

例年、市内外中学校からの職場体験学習を受け入れているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大を受けてカリキュラムが中止されたため、受け入れ要請がなかった。

（6）夏休み小学生児童・中学生生徒自主学習（会議室2）

例年、夏休み期間中に会議室2を開放しているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、開放を行わなかった。

（7）資料調査

2021（令和3）年7月7日（水）

京都大学大学院 文学研究科 歴史文化学専攻 考古学専修 修士課程 小澤麻帆

資料調査：中曾司遺跡、坪井・大福遺跡、上ノ山遺跡出土 絵画土器 一括

2021（令和3）年7月7日（水）

京都大学大学院 文学研究科 歴史文化学専攻 考古学専修 修士課程 佐藤拓

資料調査：南山4号墳出土 鉄器 一括

2021（令和3）年6月1日（火）

松阪市文化財センター 小林綾子（学芸員）

資料調査：坪井遺跡出土 絵画土器 2点 ほか関連資料

2021（令和3）年7月23日（金・祝）

京都橘大学 文学部歴史遺産学科 准教授 中久保辰夫 他8名

（奈良文化財研究所 小田裕樹、京都府教育委員会 桐井理揮、名古屋市教育委員会

酒井将史、和歌山県教育庁 仲辻慧大、愛知県陶磁美術館 大西遼、長野県阿智村役場中里信之、香川県埋蔵文化財センター 竹内裕貴、大阪府文化財センター 笹栗拓)
調査資料：新堂遺跡出土 土器（柵教委 2015-4・2016-1 次、2016-2 次 発掘調査）

（奈良県橿原市教育委員会『新堂遺跡 IV -大型商業施設建設に伴う発掘調査報告書-』橿原市埋蔵文化財調査報告第16冊 2020年3月刊行、図87、99、100、103、105、107、108、111、112、113、116、118、119、120、122）

2021（令和3）年12月9日（木）

中谷昌功、細井哲夫

調査資料：八幡神社百人一首絵馬

2021（令和3）年10月11日（月）

京都府立大学 文学部 非常勤講師 平松良雄

調査資料：軽寺跡出土 軒丸・主要道具瓦・伴出土器

2022（令和4）年1月24日（月）

奈良県立橿原考古学研究所 企画学芸部資料課資料係 主任研究員 杉山拓己

調査資料：新堂遺跡出土 手焙形土器 1点（奈良県橿原市教育委員会『新堂遺跡 V』

図46）

2022（令和4）年3月10日（木）

たつの市教育委員会 岩井顕彦

資料調査：新堂遺跡2区中層遺構河道出土 骨製品 1点（奈良県橿原市教育委員会『新堂遺跡 IV』図129）

（8）古墳石室見学

菖蒲池古墳及び沼山古墳

2021（令和3）年11月27日（土）

飯田怜大

小谷古墳

2021（令和3）年9月18日（土）

2021（令和3）年10月22日（金）

奈良芸術短期大学 引率講師及び学生

菖蒲池古墳

2021（令和3）年12月12日（日）

一般社団法人飛鳥橿観光協会 参加者

（9）所蔵資料等の撮影

2021（令和3）年6月23日（水）

韓国放送公社（KBS）

撮影資料：歴史に憩う橿原市博物館の外観及び展示室風景

南山古墳コーナー及び遺物

文化財課職員（学芸員）の説明及びインタビュー

使用目的：KBS 歴史スペシャル “秘められた国、あらか耶”（2021（令和3）年6月放送、約50分）内で放送するため

2021（令和3）年6月18日（金）

奈良テレビ放送株式会社

撮影資料：歴史に憩う橿原市博物館常設展示室 展示風景

使用目的：奈良テレビ放送「ゆうドキッ！」のコーナー「せんとくん通信」内で新沢千塚古墳群を紹介する際（2021（令和3）年6月24日（木）放送）

及び奈良県HPでの動画配信に使用

2021（令和3）年4月21日（水）、6月16日（水）

近鉄ケーブルネットワーク株式会社

撮影資料：歴史に憩う橿原市博物館内 展示資料

橿原市内の古墳

文化財課職員へのインタビュー

仕様目的：「なら古墳探訪～橿原市前編・後編～」（2021（令和3）年5月1日～8月31日放送予定（再放送あり））で放映するため。ケーブルガイド（番組案内誌）にも写真を掲載予定

2021（令和3）年7月6日（火）

大阪府立狭山池博物館

撮影資料：益田池堤跡の樋菅部材2点（橿原市千塚資料館館報1979 図7、資料2。図7、資料3。）

東池尻・池之内遺跡より出土した土器類11点（東池尻・池之内遺跡大藤原京左京五条八坊 須恵器8点（1区 ラベル番号17、26、68、71、74。2区 ラベル番号243、250、254）、瓦器3点（2区 ラベル番号221）

使用目的：狭山池博物館で開催する特別展「狭山池のルーツ」で使用するため

（展覧会名「狭山池のルーツ—古代東アジアのため池と土木技術—」2021（令和3）年10月9日～12月5日開催）

ポスター・チラシ、報道提供資料、HPおよび展示図録に掲載するため

2021（令和3）年9月14日（火）

大和リゾート株式会社 THE KASHIHARA

撮影資料：歴史に憩う橿原市博物館外観及び展示風景、ハンズオン体験風景

仕様目的：団体・個別ツアーの募集に使用

2022（令和4）年1月12日（水）

共同精版印刷株式会社

撮影資料：歴史に憩う橿原市博物館外観及び展示風景 1 点

仕様目的：奈良県観光プロモーション発行「祈りの回廊パンフレット 2022 春・夏号」

(発行期間：2022 (令和4) 年 2 月末～9 月末 部数 100,000 部)

特集「古墳をめぐる」に写真を掲載するため

2022 (令和4) 年 3 月 14 日 (月)

株式会社アトリエあふろ

撮影資料：歴史に憩う橿原市博物館 展示風景

仕様目的：橿原市観光協会公式 HP にて掲載する記事作成のため

2022 (令和4) 年 3 月 23 日 (水)、5 月 14 日 (土)

やまとびと株式会社 やまとびとツアーズ

撮影資料：小谷古墳及び沼山古墳

仕様目的：ツアーの下見と広報用の写真撮影 (3 月 23 日)。ツアーによる訪問 (5 月 14 日)。今回のツアーの広報及び当日資料に限り使用

8. ボランティアガイドスタッフによる解説

ボランティアガイドスタッフを募集し 31 人の登録があった。ガイドスタッフは休館日を除き、スケジュール調整を行い、各自活動可能な日に展示解説（常設展示、特別展、企画展）をおこなうと共に、校外学習や体験講座の支援を通して博物館の運営支援に携わっていただいた。ガイドスタッフの活動実績は以下の通りである。

	開館日数	ガイド人数	観覧者
4 月	8 日	0 人	94 人
5 月	0 日	0 人	138 人
6 月	26 日	0 人	163 人
7 月	27 日	0 人	197 人
8 月	26 日	0 人	254 人
9 月	26 日	0 人	222 人
10 月	27 日	0 人	253 人
11 月	25 日	55 人	640 人
12 月	23 日	46 人	305 人
1 月	23 日	51 人	236 人
2 月	24 日	46 人	172 人
3 月	27 日	49 人	289 人
合 計	262 日	247 人	2,963 人

9. 観覧者

観覧者数（常設展示・特別展・企画展）は2,963人、内訳は以下の通りである。

開館 日数	有料観覧者	無料観覧者				合計			
		大人	学生	小人	大人	学生	小人	幼児	
4月	8	39	0	3	46	2	3	1	94
5月	0	0	0	0	9	0	129	0	138
6月	26	79	9	10	25	1	37	2	163
7月	27	133	4	6	45	0	6	3	197
8月	26	108	7	21	89	3	15	11	254
9月	26	184	6	12	12	0	4	4	222
10月	27	199	6	7	32	0	2	7	253
11月	25	298	7	13	255	42	15	10	640
12月	23	116	1	15	118	51	2	2	305
1月	23	112	4	13	95	0	6	6	236
2月	24	102	8	7	47	0	6	2	172
3月	27	158	5	13	98	0	6	9	289
合計	262	1,528	57	120	871	99	231	57	2,963

※2021（令和3）年5月1日～31日は臨時休館。

10. 歴史に憩う樅原市博物館メモリアルウィーク

博物館では、本市の歴史、文化について理解を深めていただけるよう、本市の文化遺産に係る記念日を基軸としたメモリアルウィークを創設し、その期間を無料開館することとした。

【記念日】

- ① 2月11日 建国記念日 神武天皇即位日
- ② 3月31日 新沢千塚古墳群 国史跡指定日
- ③ 4月24日 日本遺産認定日
- ④ 8月3日 大宝律令 制定日
- ⑤ 12月6日 藤原宮 遷都日

ただし、① 2月11日 建国記念日 神武天皇即位日は当日に限る。

11. 所蔵資料の活用

以下の資料を下記の機関に貸し出し、公開利用に寄与した。

(1) 資料の貸出

No.	貸出先・期間	遺跡等	資料名	点数	活用方法
1	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 [期間] 2021（令和3）年4月1日～ 2022（令和4）年3月31日	四条大田中遺跡 藤原京右京五条四坊	四条大田中遺跡 フイゴ羽口3、 フイゴ羽口片24、 鉄滓一括、 銅滓の付着した須 恵器3、 ガラス滓2 藤原京右京五条四坊 土馬8、 てづくね土器8	49	常設展示 [展示期間] 2021（令和3）年4月1日 ～2022（令和4）年3月 31日
2	（医法）南風会 [期間] 2021（令和3）年4月1日～ 2022（令和4）年3月31日	五井遺跡	土師器 小型丸底鉢1、小型 丸底壺1、壺1、高 壺1、甕1、直口壺 1、広口壺1、 発掘調査写真1 藤原京説明パネル2 遺跡分布図パネル1	11	万葉クリニック 1階ロビ ーにて展示 [展示期間] 2021（令和3）年4月1日 ～2022（令和4）年3月 31日
3	斑鳩町教育委員会 [期間] 2021（令和3）年10月8日～ 2021（令和3）年12月17日	東池尻・池之内遺跡	須恵器5	5	令和3年度斑鳩文化財セ ンター秋季特別展『続・ 聖徳太子の足跡 - 遠つ飛 鳥と近づ飛鳥 -』 [展示期間] 2021（令和3）年10月 23日～2021（令和3）年 11月28日
4	松阪市教育委員会 [期間] 2021（令和3）年7月9日～ 2021（令和3）年9月17日	坪井遺跡	絵画土器（鳥装人物） 1、 絵画土器（人物）1	2	はにわ館令和3年度夏季 企画展『“人”がいっぱい ～考古資料にみる人の表 現』 [展示期間] 2021（令和3）年7月24 日～2021（令和3）年8月 29日
5	大阪府立狭山池博物館 [期間] 2021（令和3）年9月末～ 2021（令和3）年12月17日	益田池跡 東池尻・池之内遺跡	益田池跡 堤跡の樋管部材2、 東池尻・池之内遺跡 土器類11	13	大阪府立狭山池博物館令 和3年度特別展『狭山池 のルーツ - 古代東アジア のため池と土木技術 -』 [展示期間] 2021（令和3）年10月9 日～2021（令和3）年12 月5日
6	滋賀県立大学人間文化学部 教授 佐藤亜聖 [期間] 2022（令和4）年1月30日～ 2022（令和4）年8月30日	興善寺跡	興善寺墓地遺跡 人骨 一式	5	科研基盤研究(A) 「火葬骨のヒドロキシア バタイトのマルチ同位体 分析による食性解析」

(2) 資料の掲載

No.	貸出先	資料名（写真デジタルデータ等）	点数	掲載書籍等
1	（株）ABC アーク	藤原京復元模型	1	（株）ABC アーク編『歴史人』6月号
2	（株）近鉄ケーブルネットワーク	植山古墳 航空写真近影1、墳丘北西隅1、周濠北辺1、東石室全景1、東石室家形石棺出土状況1、西石室玄室1、西石室闕石1、八咫烏神社拝殿下の踏石に転用された扉石1	8	『なら古墳探訪橿原市前編』にて放映
3	（株）誠文堂新光社	新沢千塚 126号墳 金製垂飾付耳飾（復元模造品）	1	譽田亜希子著『知られざる古墳ライフ』
4	松阪市教育委員会	坪井遺跡 絵画土器（鳥装人物）1、絵画土器（人物）1	2	はにわ館令和3年度夏季企画展ポスター・チラシ等広報物、景品、パネル、ワークシートに掲載
5	木簡学会	東坊城遺跡 仏画（木簡）	1	『木簡学会』電子化およびインターネット公開
6	近畿文化会	曲川遺跡 ミヤケ地区土器棺墓出土状況	1	近畿文化会『近畿文化』松田真一「縄文時代晩期の葬送と身体改変の慣習 - 奈良県観音寺本馬遺跡の発掘調査成果から - 」
7	神谷正弘	坪井遺跡 木製短甲	1	自選論文集「木甲・馬甲・馬甲・玉虫装飾品の研究」
8	（株）京都書房	藤原京復元模型	1	国語資料集『デジタル版 国語図説六訂版』
9	（株）近鉄ケーブルネットワーク	新沢千塚 166号墳 調査時写真1、分布図1 菖蒲池古墳 背面カットされていた地形1、墳丘南西隅基底石と礫敷1、石敷と掘割・掘立柱建物1	5	『なら古墳探訪橿原市後編』にて放映
10	（株）アプロ	藤原京復元模型	1	社会科学習教材『いまこそ知りたい天皇と日本の始まり』
11	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	藤原京復元模型	1	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館常設展示図録
12	（株）コミュニケーションカンパニー	藤原京復元模型	1	（株）山川出版社発行『復原模型で見る日本の歴史』
13	（株）大集館書店	藤原京復元模型	1	高等学校副教材『ビジュアルカラ一国語紊乱改訂版』
14	奈良県立橿原考古学研究所	観音寺本馬遺跡 IV・V区の樹種同定結果分布図1、IV区南西部埋没樹出土状況1	2	奈良県立橿原考古学研究所公開講演会資料『大和の考古学 - 附属博物館リニューアル記念 - 』松田真一「縄文時代の木材利用と里山の管理」
15	（株）学び舎	藤原京復元模型	1	『ともに学ぶ人間の歴史』
16	（株）京阪奈情報教育出版	中ツ道 遺跡発掘調査写真	1	『月刊大和路ならら』「やまと古道・街道ある記」
17	（有）ハユマ	藤原京復元模型	1	（株）JTB パブリッシング発行『るるぶ マンガとクイズで楽しく学ぶ！日本の歴史』

18	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	新堂遺跡 2 区河道 5 層出土遺物 4 觀音寺本馬遺跡 栗根株検出状況 1、 鯰魚遺構 1	6	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館展示パネル及び常設展示図録に掲載
19	(一社)橿原市観光協会	新沢千塚 126 号墳復元模造品 金製龍文方形板 1、 金製垂飾付耳飾 1、 装身具と鉄刀 1、ガラス皿 1	4	講演会、説明会等で橿原市を紹介するためのプレゼン資料で使用
20	斑鳩町教育委員会	小谷古墳 石室及び石棺 1 東池尻・池之内遺跡 堤の発掘調査風景 1、 池の想定復元図 1	3	令和 3 年度斑鳩文化財センター秋季特別展『続・聖徳太子の足跡 - 遠づ飛鳥と近づ飛鳥 - 』展示パネル及び展示図録に掲載
21	国立加耶文化財研究所	南山古墳群 遺跡全景写真 1 新堂遺跡 遺跡全景写真 1 四条大田中遺跡 遺跡全景写真 1、出土遺物写真 1	4	『加耶資料叢書: 日本における加耶資料編』
22	(株)アーク・コミュニケーションズ	丸山古墳 航空写真	1	昭文社発行『地図でスッと頭に入る 47 都道府県本』
23	(株)童心社	丸山古墳 航空写真	1	設楽博己著『遺跡から調べよう! ③古墳時代』
24	茂木雅博	小谷古墳 羨道より玄室をみた状態写真	1	(公財)由良大和古代文化研究協会発行『橿原神宮所蔵の山稜図』
25	「郡山の歴史と文化」編纂実行委員会	藤原京復元模型	1	『郡山の歴史と文化』
26	成安造形大学附属近江学研究所	坪井遺跡 絵画土器 (鳥装人物)	1	『近江学』第 13 号 特集「近江の祭」
27	(株)小学館	藤原京復元模型	1	『隔週刊 古寺行こう』第 4 卷「興福寺」
28	(株)テイクオーバル	藤原京復元模型	1	(株)日本文教出版発行『小学社会 6 年』及び関連出版物等
29	(株)共同精版	新沢千塚古墳群 写真	1	奈良県観光プロモーション課発行『祈りの回廊パンフレット 2022 春・夏号』特集「古墳をめぐる」
30	(株)天夢人	藤原京復元模型	1	(株)中央公論社『エピソードで見る天皇大全』
31	(株)東京書籍	藤原京復元模型	1	令和 6 年度小学校用教科書『新編新しい社会 6 歴史編』とその拡大教科書・学習用デジタル教科書・教師用指導書
32	(株)エディキューブ	植山古墳 写真	1	(株)ABC アーク発行『歴史人』4 月号「聖徳太子の謎」本誌及び電子版
34	FILE Publications, inc.	丸山古墳 航空写真 1 新沢千塚古墳群 航空写真 1、風景写真 2、 166 号墳発掘調査写真 1、 126 号墳出土遺物復元模造品写真 1	6	日本文芸出版発行 青木敬著『全国の古墳図鑑』

33	株バカベスト	藤原京復元模型	1	フジテレビ『爆買いスター恩返し』(ネット配信あり)にて放映
35	株ゴッズ・ダイナミック・ワールド	坪井遺跡 人物線刻絵画土器	1	BS-TBS『関口宏の一番新しい古代史』にて放映
36	泉武	植山古墳 東石室写真1 菖蒲池古墳 石室写真1	2	法蔵館発行 泉武・長谷川徹著『キトラ・高松塚古墳 - 古墳築造と壁画の考古学』
37	株日テレアックスオン	植山古墳 航空写真	1	BS 日テレ『三宅裕司のふるさと探訪』にて放映
38	(一社)なら文化交流機構	藤原京跡 側溝運河のイメージ図	1	『月刊大和路ならら 5月号』連載「奈良大学考古学講座『飛鳥の遺跡を学ぶ』」
39	株新泉社	植山古墳 墳丘写真1 菖蒲池古墳 石室写真1 藤原京復元模型1	3	前園実知雄著『律令国家前夜 飛鳥・斑鳩』
40	株ウェッジ	歴史に憩う橿原市博物館 外観写真	1	『月刊ひととき 2022年6月号』「こんだあきこのドキドキ♥遺跡旅」

12. 刊行物一覧

- ・パンフレット 令和3年度夏季企画展
『かしはらの歴史をさぐる 21—平成27～30年度 埋蔵文化財発掘調査成果展—』
(2021(令和3)年7月17日 1,200部)
- ・パンフレット 令和3年度秋季企画展『遺跡とは、発掘とは、なんぞや?』
(2021(令和3)年10月23日 1,200部)
- ・パンフレット 令和3年度博学連携企画展『弥生ARTを科学するⅡ—弥生人のみたもの—』
(2022(令和4)年3月26日 1,200部)

13. 講師派遣

- ・「新沢千塚古墳群現地解説」
場 所 新沢千塚古墳群南群
開催日 2021(令和3)年6月3日(木)
講 師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃
対 象 新沢地域学級
- ・「総合的な探求の時間「探求」(「やまと学」コース)」
場 所 奈良県立高田高等学校
開催日 2021(令和3)年6月25日(金)
講 師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃
対 象 奈良県立高田高等学校 1年6組生徒
- ・「カラー拓本解説及び実演」
場 所 奈良県立奈良東養護学校
開催日 2021(令和3)年9月15日(水)

講 師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対 象 奈良県立奈良東養護学校 中学部1年2組生徒

・「古墳解説」

場 所 沼山古墳、小谷古墳

開催日 2021（令和3）年9月15日（水）

講 師 主査 上井佐紀

対 象 檜原市立白樺南小学校 1・2年児童

・①「沼山古墳について」、②「歴史に憩う樜原市博物館展示物等の説明」

場 所 ①沼山古墳、②歴史に憩う樜原市博物館

開催日 ①2021（令和3）年10月15日（金）及び②2021（令和3）年10月28日（木）

講 師 ①主査 石坂泰士、②課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対 象 檜原“ぶらり”まちあるきツアー 参加者

・「樜原市内の聖徳太子にまつわる話」

場 所 今井地区公民館2階講堂

開催日 2021（令和3）年10月20日（水）

講 師 課長 竹田正則

対 象 檜原市観光ボランティアガイドの会

・「古墳解説」

場 所 沼山古墳、貝吹山、小谷古墳

開催日 2021（令和3）年10月21日（木）

講 師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃、主査 上井佐紀

対 象 檜原市立白樺南小学校 5年児童

・「博物館の展示解説」

場 所 歴史に憩う樜原市博物館

開催日 2021（令和3）年10月21日（木）

講 師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対 象 郷土歴史文化講座

・「博物館の展示解説、新沢千塚古墳群現地解説」

場 所 歴史に憩う樜原市博物館、新沢千塚古墳群

開催日 2021（令和3）年11月19日（金）

講 師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対 象 大和リゾート株式会社 THE KASHIHARA 企画イベント参加者

・「博物館の展示解説」

場 所 歴史に憩う樜原市博物館

開催日 2021（令和3）年11月25日（木）

講 師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対象 藤井寺市観光ボランティアの会

- ・「ハンズオンを伴う展示解説及び新沢千塚古墳群現地解説」

場所 歴史に憩う橿原市博物館、新沢千塚古墳群

開催日 2021（令和3）年11月30日（火）

講師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対象 濑戸市生涯学習補助講座 参加者

- ・「現地案内及び解説」

場所 小谷古墳、沼山古墳、益田岩船

開催日 2021（令和3）年12月6日（月）

講師 統括調整員兼保存係長 平岩欣太

対象 橿原市立白橿北小学校 6年生児童

- ・「現地案内及び解説」

場所 鳥屋ミサンザイ古墳、舛山古墳、益田池堤跡

開催日 2021（令和3）年12月13日（月）

講師 統括調整員兼保存係長 平岩欣太

対象 橿原市立白橿北小学校 6年生児童

- ・「菖蒲池古墳の解説」

場所 菖蒲池古墳

開催日 2021（令和3）年12月12日（日）

講師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対象 一般社団法人飛鳥観光協会 企画事業参加者

- ・「新沢千塚古墳群について」「新沢千塚古墳群の古墳について」

場所 歴史に憩う橿原市博物館、新沢千塚古墳群

開催日 2022（令和4）年2月16日（水）及び3月27日（日）

講師 課長補佐兼学芸係長 松井一晃

対象 橿原市観光ボランティアガイドの会 企画イベント参加者

- ・「橿原の遺跡からわかる自然環境」

場所 シルクの杜 教室3

開催日 2022（令和4）年2月10日（木）

講師 統括調整員兼保存係長 平岩欣太

対象 飛鳥歴史公園・飛鳥里山クラブ 自然観察サークル 企画講演会参加者

14. 利用案内

所在地：〒634-0826 奈良県橿原市川西町 858 番地の 1

TEL : 0744-27-9681 FAX : 0744-26-1114

開館時間：午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分（入館受付は午後 4 時 30 分まで）

休館日：月曜日（祝祭日の場合は翌平日。）及び 12 月 27 日～1 月 4 日

観覧料：

	大人	学生 (高校・大学生)	小人 (小・中学生)
個人	300 円	200 円	100 円
団体（30 人以上）	270 円	180 円	90 円
団体（100 人以上）	210 円	140 円	70 円

交通：公共交通機関

近鉄：橿原神宮前駅下車（西出口） 徒歩 30 分

奈良交通バス：橿原神宮前駅西口のりば

「近鉄御所行駅」行「川西」下車 徒歩 2 分

車利用の場合

京奈和自動車道「橿原北 IC」から 7.2 km・「御所 IC」から 2.3 km

大和高田バイパス「新堂ランプ」から 2.8 km

15. 展覧会来館者アンケート

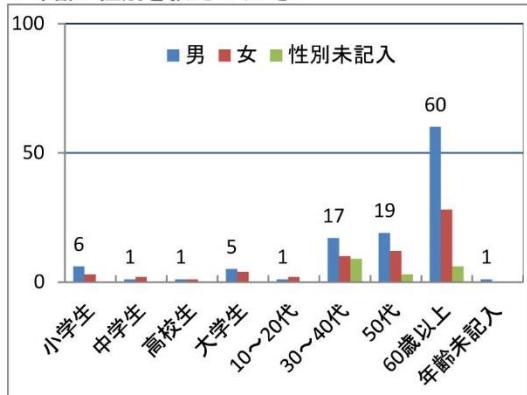
令和3年度 夏季企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：7月 17日(土)～9月 20日(月・祝)

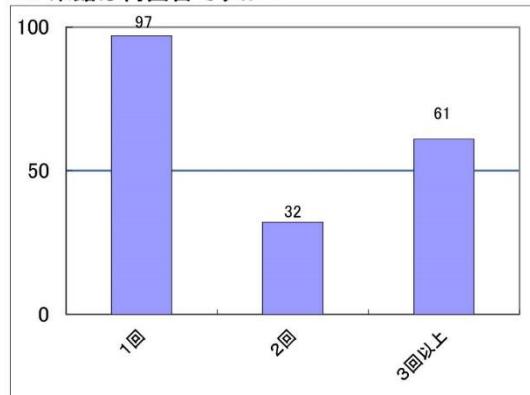
来館者数：562人 (うちアンケート対象人数562人)

回答者数：191人 (回答率 34%)

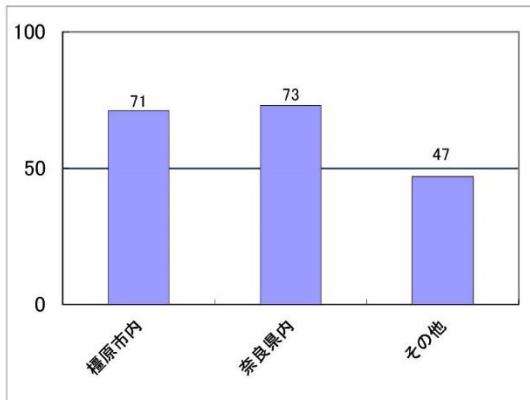
1. 年齢と性別を教えてください



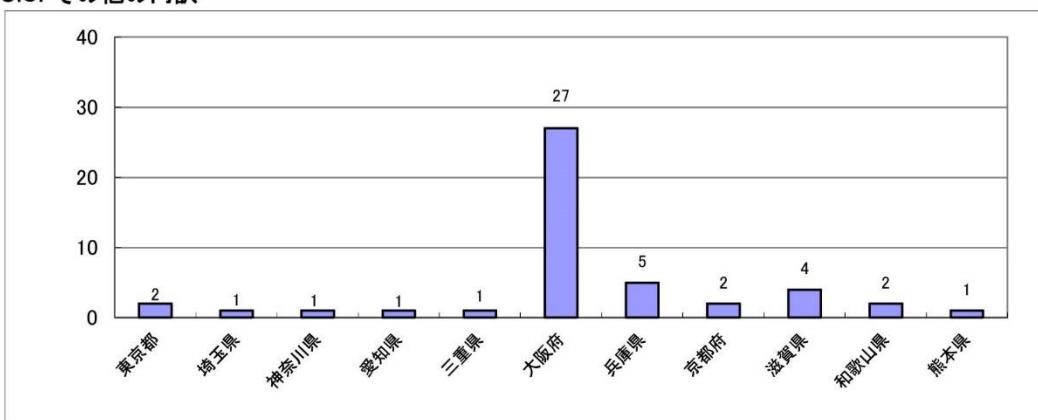
2. 来館は何回目ですか？



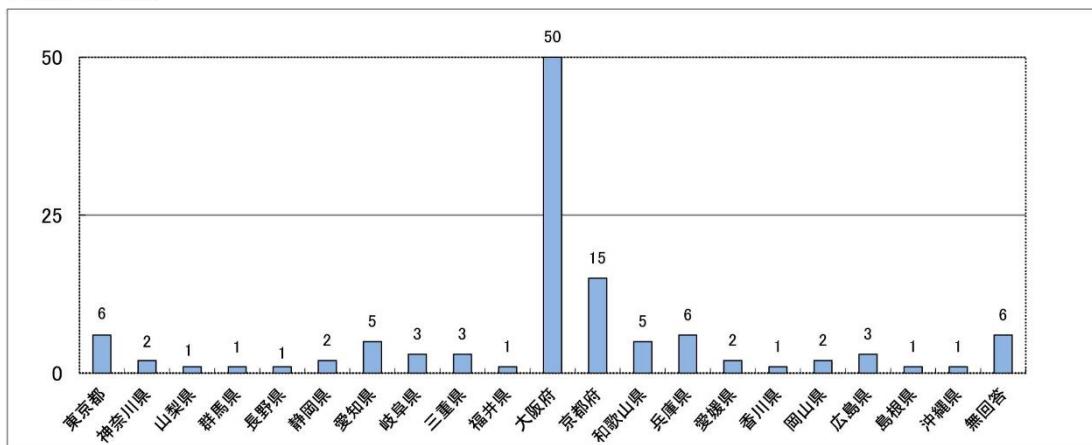
3. どちらから来られましたか？



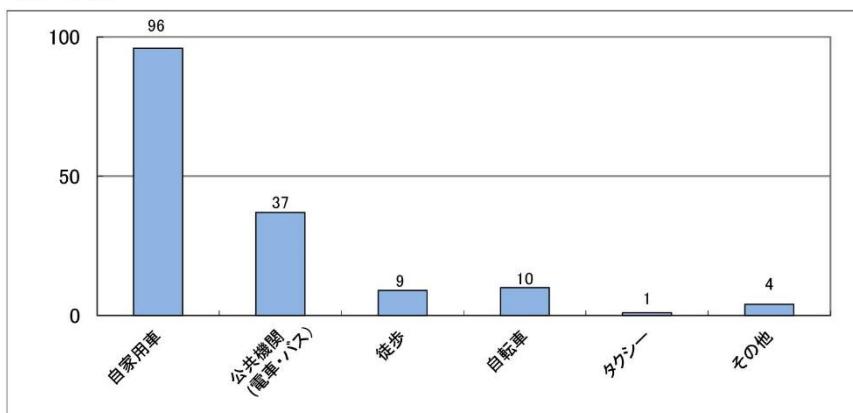
3.C. その他内訳



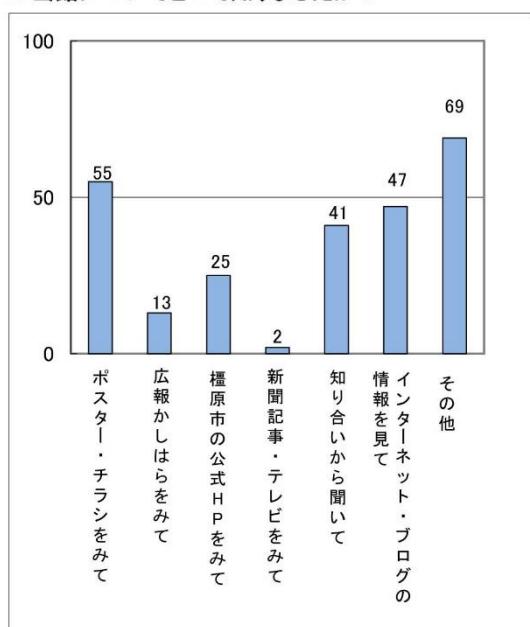
4. その他の中訳



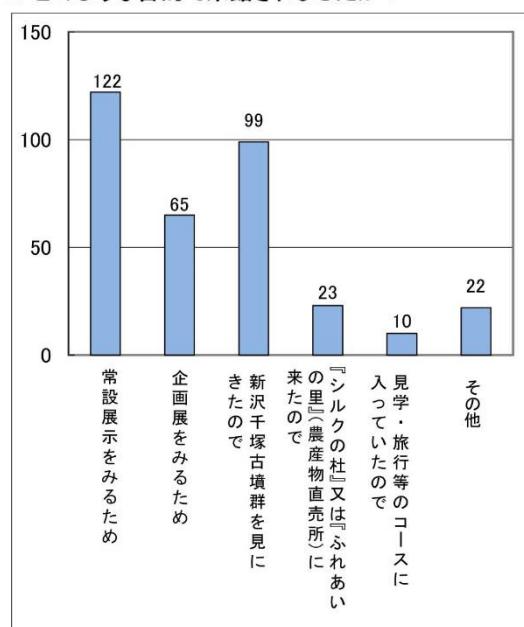
4. 交通手段



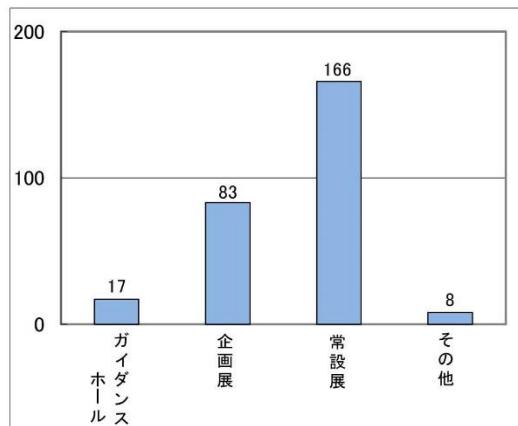
5. 当館についてどこで知りましたか？



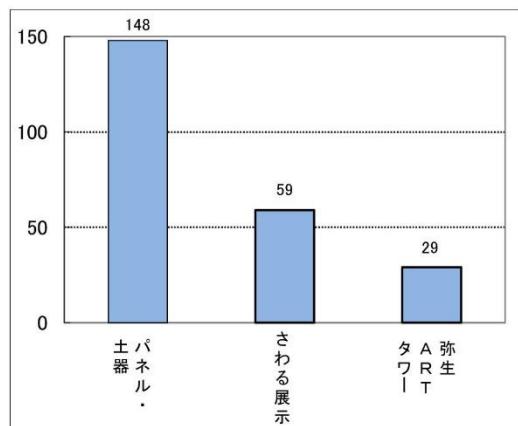
6. どのような目的で来館されましたか？



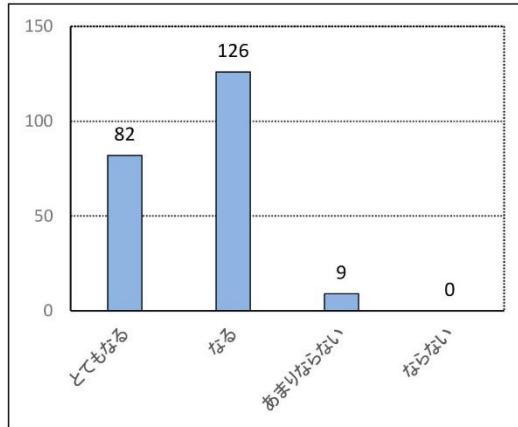
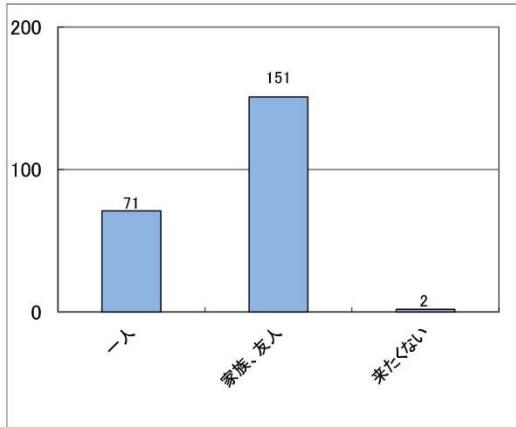
7. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



8. 企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



9.もう一度今回の企画展を見るなら誰と来たいですか？ 10. 今回の展示は歴史に興味を持つ機会になると
思いますか？



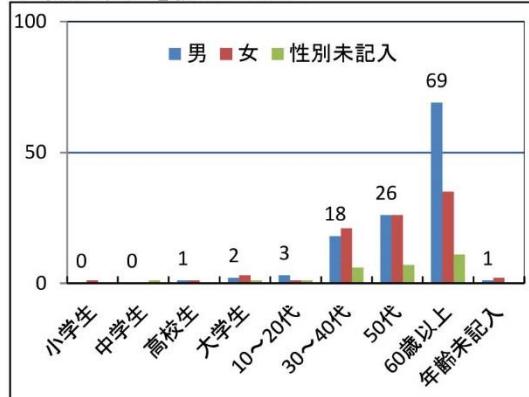
令和3年度 秋季企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：10月 23日(土)～12月 26日(日)

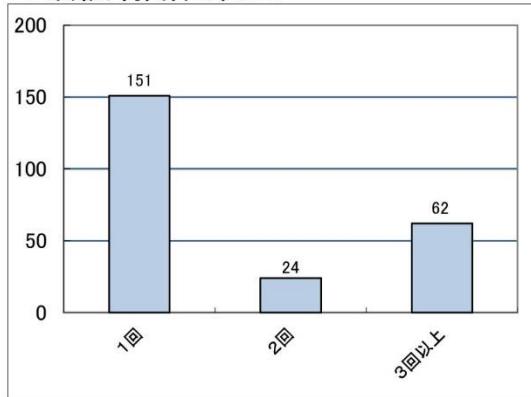
来館者数：1036人 (うちアンケート対象人数838人)

回答者数：237人 (回答率 28%)

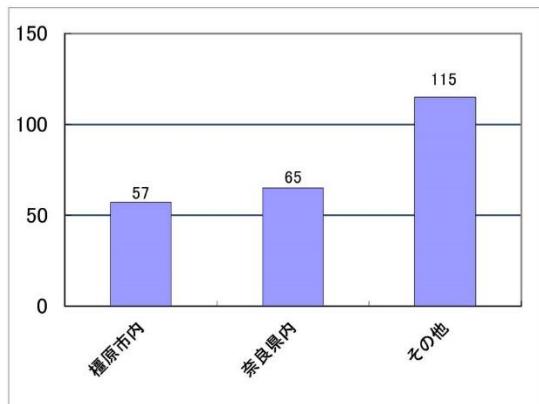
1. 年齢と性別を教えてください



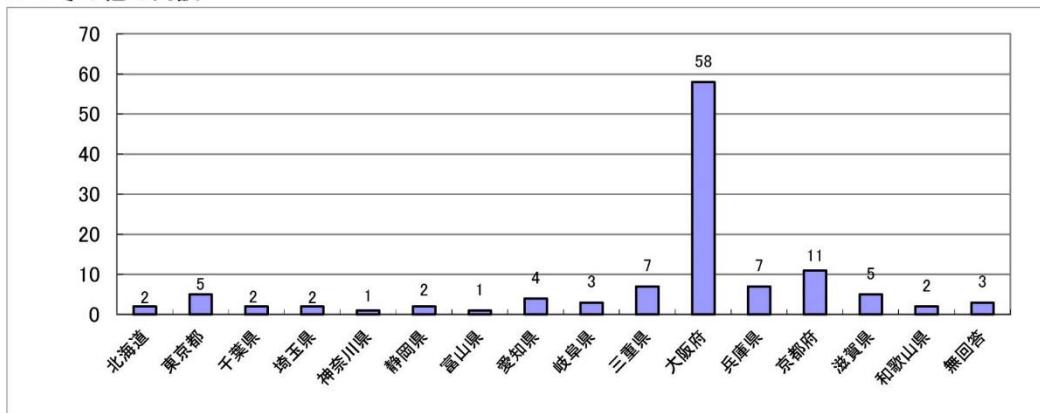
2. 来館は何回目ですか？



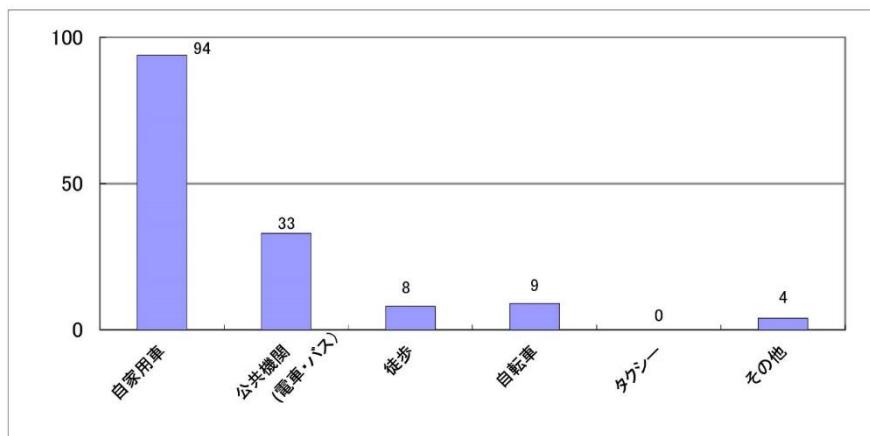
3. どちらから来られましたか？



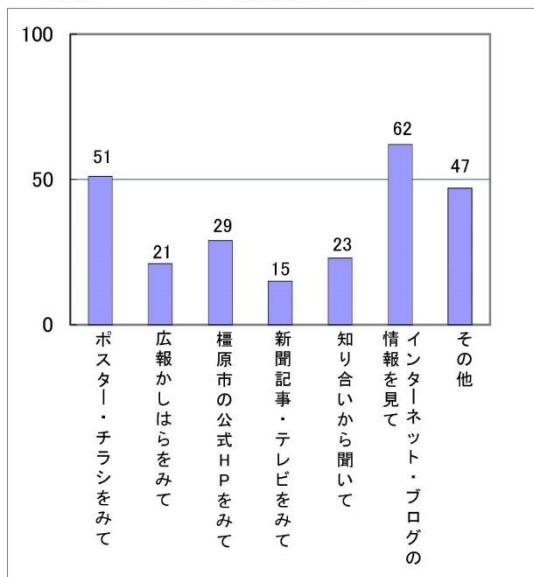
3.C. その他の内訳



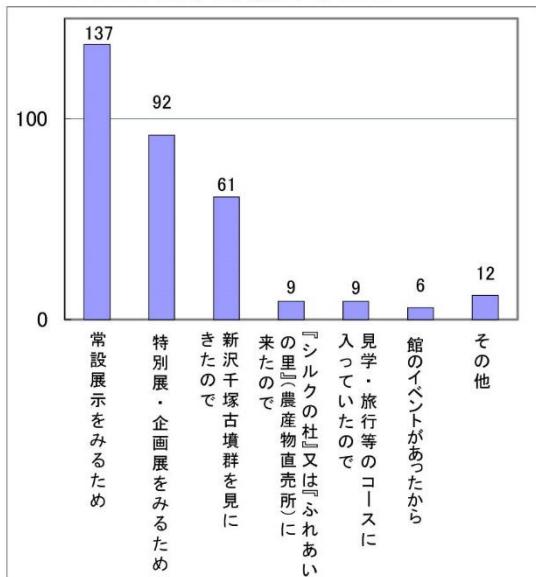
3. ※交通手段



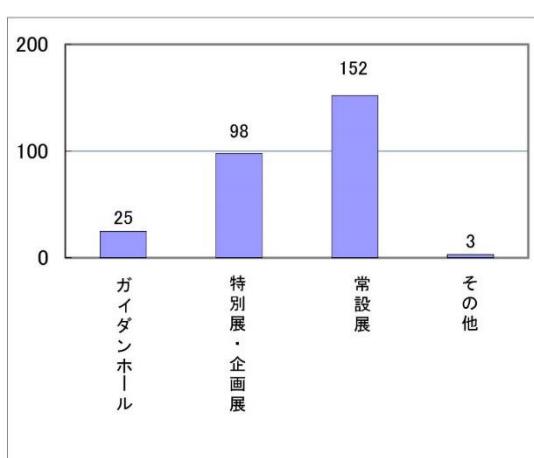
4. 当館についてどこで知りましたか？



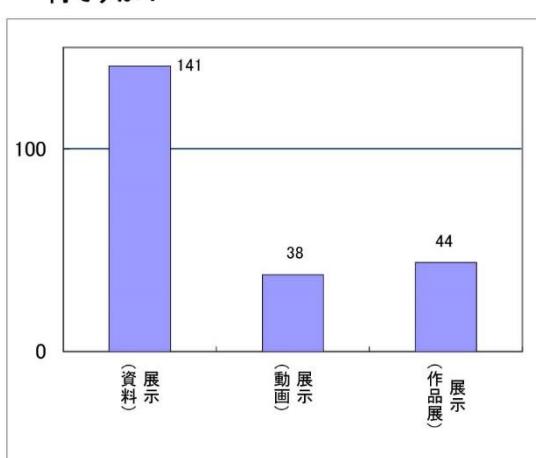
5. どのような目的で来館されましたか？



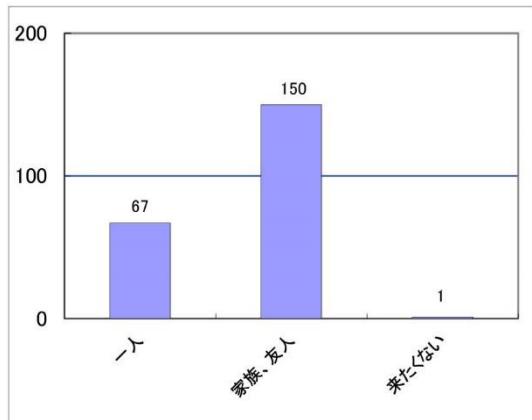
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



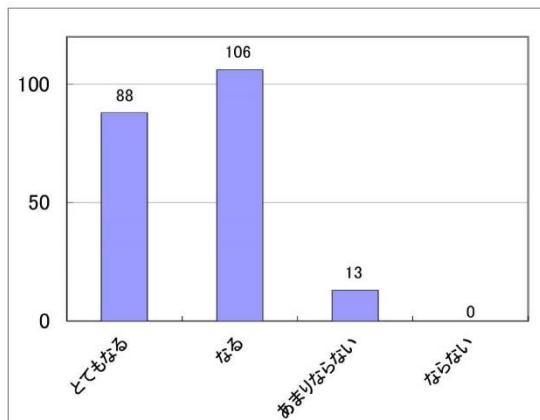
7. 特別展・企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



8. もう一度今回の特別展・企画展を見るなら
誰と来たいですか？



9. 今回の特別展・企画展は歴史に興味を持つ
機会になると思いますか？



令和3年度 博学連携企画展 入館者アンケート集計結果

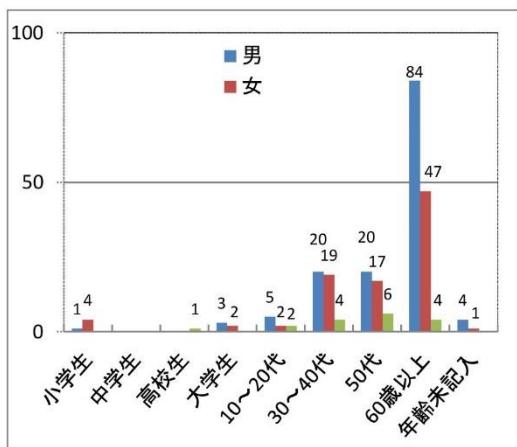
開催期間：令和4年3月26日(土)～令和4年6月19日(日)

来館者数：1,666人 (うちアンケート対象人985人)

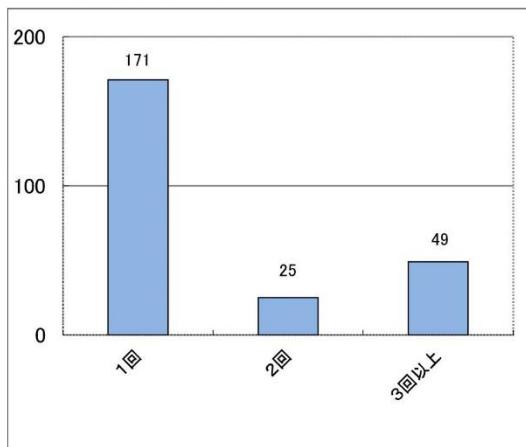
※開館日数74日間

回答者数：246人 (回答率25%)

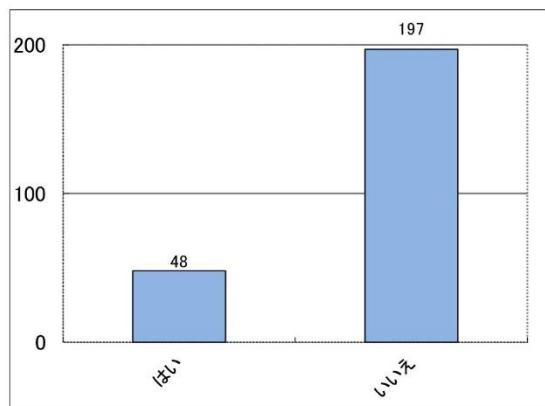
1. 年齢と性別を教えてください



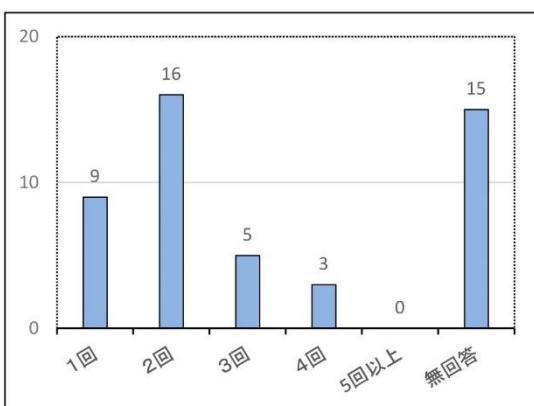
2. 来館は何回目ですか？



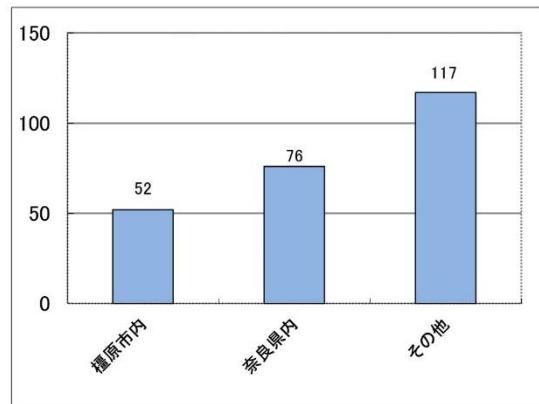
3. これまでに博学連携企画展に来られましたか？



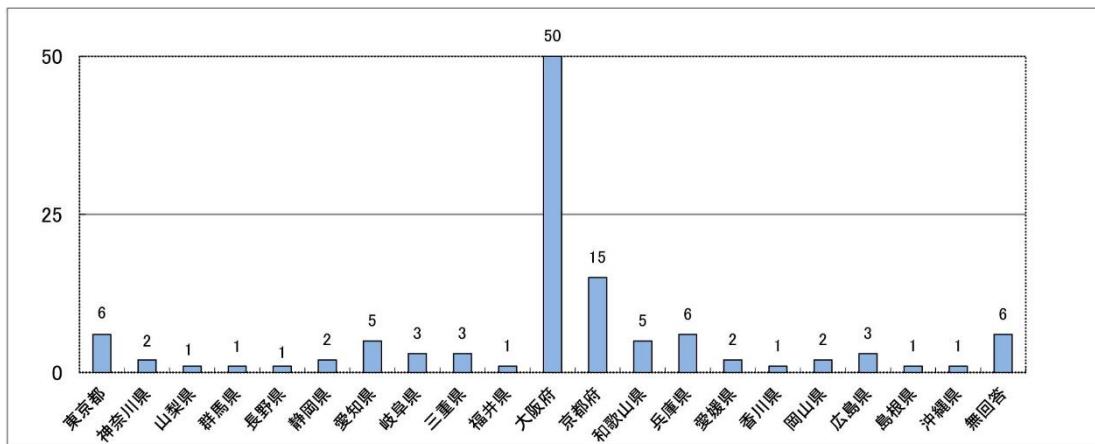
3. 博学連携企画展は何回目ですか？



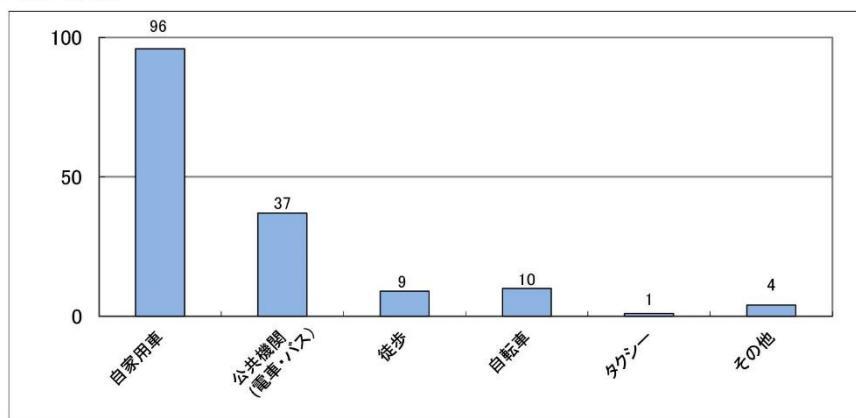
4. どちらから来られましたか？



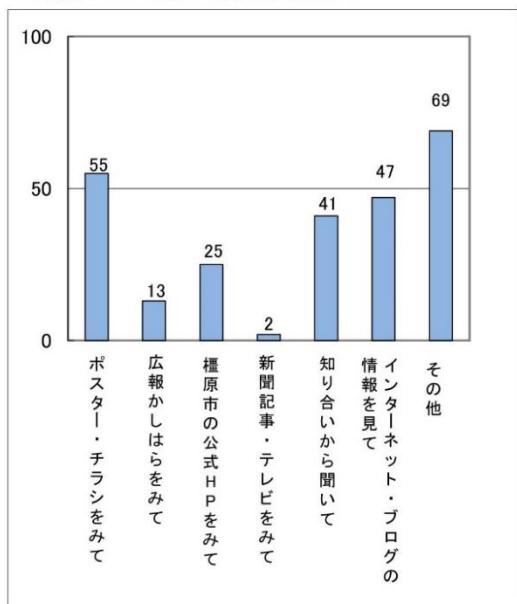
4. その他の中訳



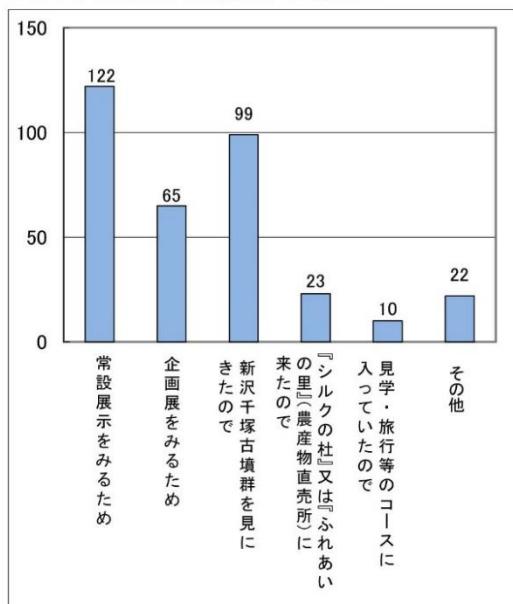
4. 交通手段



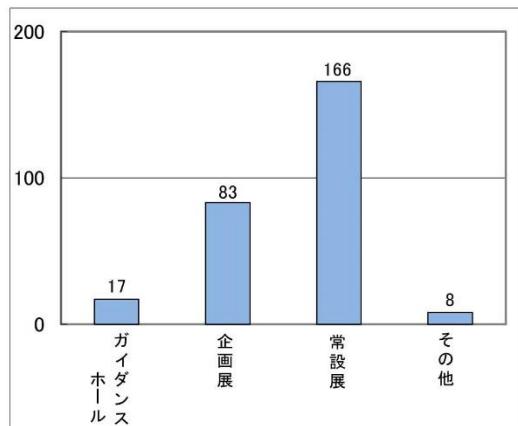
5. 当館についてどこで知りましたか？



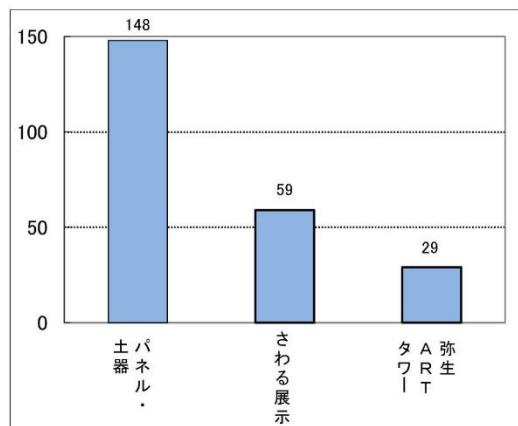
6. どのような目的で来館されましたか？



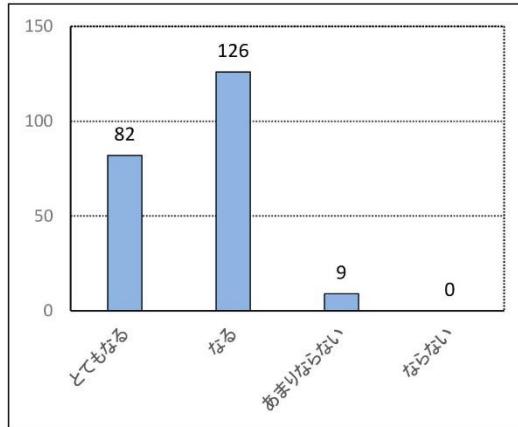
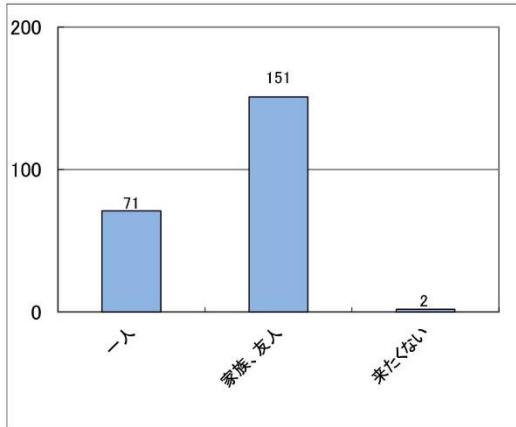
7. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



8. 企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



9.もう一度今回の企画展を見るなら誰と来たいですか？ 10. 今回の展示は歴史に興味を持つ機会になると思いますか？



16. 条例、規則

歴史に憩う樅原市博物館条例

平成 25 年 12 月 26 日

条例第 30 号

(設置)

第1条 横原市は、郷土の歴史資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図ることにより、市民の郷土に対する理解と知識を深め、もって広く教育、学術及び文化の発展に資するため、歴史に憩う樅原市博物館(以下「博物館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
歴史に憩う樅原市博物館	樅原市川西町 858 番地の 1

(管理)

第3条 博物館は、樅原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)がこれを管理する。

(事業)

第4条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 資料に関する調査研究に関すること。
- (3) 資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 資料に関する講演会、研究会、講習会等の開催に関すること。
- (5) 他の博物館等との刊行物及び情報の交換、資料の相互貸借等に関すること。
- (6) 他の博物館、学校、学会その他の関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

(入館の制限)

第5条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者又は入館した者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否し、又は退館させることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれがある者又はこれらのおそれがある物品を携帯する者
- (2) 動物類(身体障害者補助犬法(平成 14 年法律第 49 号)に規定する身体障害者補助犬及び教育委員会が特に必要と認める動物類を除く。)を携帯する者
- (3) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認める者
- (4) 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を滅失し、又は毀損するおそれがあると認められる者
- (5) 博物館の管理の業務に従事する者の指示に従わない者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、管理上支障があると認める者

(撮影等の許可)

第6条 博物館において資料の撮影、模写、模造等(以下「撮影等」という。)の行為をしようとする者(以下「申請者」という。)は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、資料の管理上支障があると認めるときは、前項の許可に条件を付すことができる。

3 申請者は、撮影等の許可を受けた目的以外に資料を使用し、又はその使用の権利を他人に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(観覧料)

第7条 博物館に展示している資料を観覧しようとする者(以下「観覧者」という。)は、別表に定める観覧料を納付しなければならない。

2 市長は、観覧者が次の各号のいずれかに該当するときは、前項の観覧料の全部又は一部を免除することができる。

(1) 身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けた者及びその介護を行う者

(2) その他市長が特別の理由があると認める者

3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(協議会)

第8条 博物館に歴史に憩う橿原市博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人以内とする。

3 委員は、学識経験者、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、関係行政機関の職員並びに地域の代表者の中から教育委員会がこれを任命する。

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 第1項から前項までに定めるものほか、協議会に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則 抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成26年4月1日から施行する。ただし、第8条及び附則第3条の規定は、規則で定める日から施行する。

(準備行為)

第2条 この条例の施行に際し必要な手続その他の準備行為については、この条例の施行前においても、行うことができる。

附 則(平成27年条例第5号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成27年条例第23号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。

別表(第7条関係)

区分	観覧料(1人1回につき)	
	個人	団体
大人	300 円	左欄に掲げる額の 10 パーセントを減じた額とする。ただし、100 人以上の団体の場合は、左欄に掲げる額の 30 パーセントを減じた額とし、これらの額に 10 円未満の端数がある場合については、その端数金額を切り捨てた額とする。
学生	200 円	
小人	100 円	

備考

- (1) 学生とは、高等学校、大学及びこれらに準ずる学校の生徒及び学生をいう。
- (2) 小人とは、小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の児童及び生徒をいう。
- (3) 団体とは、30 人以上で責任者が引率している場合をいう。ただし、30 人未満であっても県内の小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校の児童又は生徒を当該学校の教育職員が引率している場合は、団体とみなす。

歴史に憩う樋原市博物館管理運営に関する規則

平成 25 年 12 月 27 日

教育委員会規則第 8 号

樋原市千塚資料館管理運営に関する規則(平成 22 年樋原市教育委員会規則第 10 号)の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、歴史に憩う樋原市博物館条例(平成 25 年樋原市条例第 30 号。以下「条例」という。)第 9 条の規定に基づき、歴史に憩う樋原市博物館(以下「博物館」という。)の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 博物館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、入館は、午後 4 時 30 分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、樋原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めるときは、博物館の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日)

第 3 条 博物館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1) 月曜日(月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たる場合は、その日以後で最も近い休日でない日)

(2) 1 月 1 日から同月 4 日まで及び 12 月 27 日から同月 31 日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めるときは、博物館を臨時に開館し、又は休館することができる。

(遵守事項)

第 4 条 博物館に入館する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外に博物館備付けの図書を持ち出さないこと。

(2) 所定の場所以外で飲食をしないこと。

(3) 館内で喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(4) 許可を受けないで物品の販売、展示その他営利行為をしないこと。

(5) 許可を受けないで印刷物、ポスター等を配布し、又は掲示しないこと。

(6) その他管理上必要な係員の指示に従うこと。

(観覧料の徴収等)

第 5 条 条例第 7 条第 1 項の観覧料は、観覧券(様式第 1 号)の発行により徴収する。

2 教育委員会が特に必要と認めるときは、前項の観覧券に代えて別の様式を定め、これにより観覧料を徴収することができる。

(観覧料の減免)

第 6 条 条例第 7 条第 2 項第 1 号の規定に該当する者は、観覧料の 5 割に相当する額を免除するものとする。

2 条例第7条第2項第2号の規定に該当する者及びその免除の割合は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 市内に居住する又は市内の学校等に通学等をする条例別表備考第2号に規定する小人で土曜日に入館するもの 10割
- (2) 教育上の目的のために、園児、児童、生徒又は学生を引率して入館する学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校の教職員 10割
- (3) 教育上の目的のために、児童を引率して入館する児童福祉法第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業に従事する職員 10割
- (4) 教育上の目的のために、幼児又は児童を引率して入館する児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条第1項に規定する児童福祉施設の職員 10割
- (5) 公の目的で入館する国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員 10割
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める者 市長が別に定める割合
(優待券等)

第7条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。
(館外貸出し)

第8条 博物館が所蔵する条例第1条に規定する資料(以下「資料」という。)の館外貸出しを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した館外貸出許可申請書を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
 - (2) 借用資料の名称
 - (3) 借用目的
 - (4) 借用期間
- 2 教育委員会は、前項の館外貸出許可申請書の提出を受けた場合において、当該申請者が次の各号のいずれかに該当し、かつ、当該館外貸出しが博物館の業務に支障がないと認めるときは、必要な条件を付して前項の許可をすることができる。

(1) 博物館法(昭和26年法律第285号)第10条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定による指定を受けた施設

(2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が適当と認めるもの

3 教育委員会は、第1項の許可をしたときは、館外貸出許可書(様式第2号)を当該申請者に交付するものとする。

4 第1項の許可の期間は、3月を超えることができない。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(館外貸出しの許可の取消し)

第9条 教育委員会は、前条第1項の許可を受けた者が虚偽の申請により許可を受けたとき、又は同条第2項の条件若しくは教育委員会の指示に従わないときは、その許可を取り消すことができる。

(資料の撮影等)

第10条 博物館が所蔵する資料の撮影等の行為をしようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料等撮影許可申請書を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。ただし、教育委員会がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 撮影資料の名称
- (3) 撮影目的

2 教育委員会は、前項の許可をしたときは、資料等撮影許可書(様式第3号)を当該申請者に交付するものとする。

(寄贈)

第11条 博物館に資料を寄贈しようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料等寄贈申請書を教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、教育委員会がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 資料の名称及び点数

2 教育委員会は、前項の規定により寄贈を承認した資料の引渡しを受けたときは、資料受領書(様式第4号)を当該寄贈をした者に交付するものとする。

(損害の賠償)

第12条 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失した者は、教育委員会の指示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第13条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

様式第1号（第5条関係）

観覧券

歴史に憩う樺原市博物館 観覧券 No.	歴史に憩う樺原市博物館 観覧券 No.
---------------------------	---------------------------

歴史に憩う樺原市博物館

観覧券

年 月 日

区分	観覧人数	観覧料	金額
大人	人	円	円
学生	人	円	円
小人	人	円	円
教職員等引率者	人		
観覧人数合計	人	観覧料合計	円

所在地

団体名

代表者

様

上記の観覧料合計金額を領収しました。

領収日付印

様式第2号（第8条関係）

第 号

年 月 日

資料等館外貸出し許可書

様

樫原市教育委員会教育長 印

年 月 日付けで申請のあった資料等館外貸出しについては、次のとおり許可する。

品目	点数	備考
貸出しの場所		
期間		
許可条件		

様式第3号（第10条関係）

第 号

年 月 日

資料等撮影許可書

様

権原市教育委員会教育長 印

年 月 日付けで申請のあった資料撮影等については、次のとおり許可する。

利用目的			
利用期間			
利用場所			
利用資料	資料名	数量	備考
許可条件			
備考			

様式第4号（第11条関係）

第 号

年 月 日

資料等受領書

様

権原市教育委員会

教育長 印

あなたから歴史に懇う権原市博物館へ寄贈された下記の資料等を受領しました。

品目	点数	期間	備考
その他			

歴史に憩う樅原市博物館 館報8 令和3年度

編集・刊行 歴史に憩う樅原市博物館

2023（令和5）年2月14日